

- 第 18 回 晶析操作の基礎と実践 -

結晶粒子群製造の連続化と プロセス設計・制御技術の最前線

主催 分離技術会

協賛 化学工学会材料・界面部会、化学工学会分離プロセス部会、日本プロセス化学会、
日本化学会、日本粉体工業技術協会 晶析分科会、日本海水学会

近年、プロセス強化や製造コスト削減の観点から、晶析プロセスの連続化に対する需要が高まっています。連続晶析は、バッチ法に比べてプロセスの安定化や製品品質の均一化、スケールアップの容易さなど多くの利点を有しており、医薬品・食品・化学材料など幅広い分野で注目されています。

一方で、装置設計や操作条件の最適化、粒子群特性の制御といった技術的な課題も依然として多く存在します。本講演会では、連続晶析の基礎的な考え方から装置開発のアプローチ、スケールアップのポイント、さらに医薬品分野での導入事例まで、晶析操作の連続化に関する最新の知見を幅広くご紹介いたします。

■日時：2026年3月3日(火) 10:00~16:30

■場所：東京農工大学 小金井キャンパス

BASE 本館 1階 講義室 1 (案内図 18 番の建物)

案内図：http://www.tuat.ac.jp/outline/overview/access/koganei/campus_map/

■講演： ※ 講演タイトルは、変更になることがあります。

1. 10:00-10:50 「連続フロー晶析での粒子群特性制御のための操作戦略」

—連続フロー晶析の特徴を最大限に活かした結晶粒子群特性制御のための新たなアプローチを紹介する—
(東京農工大学 滝山 博志 氏)

2. 10:50-11:50 「結晶粒子群の連続製造に向けたプロセス設計とスケールアップの考え方」

—連続晶析プロセスの設計やスケールアップに向けた注意点について事例を交えて紹介する—
(味の素株式会社 仲戸川 真一 氏)

— 昼休憩 —

3. 13:20-14:20 「連続化に向けたプロセス強化戦略と振動流バツフル晶析装置開発」

—新たな連続晶析装置の開発と高効率化に向けた取り組みを概説する—
(大阪公立大学 堀江 孝史 氏)

4. 14:20-15:20 「連続溶融結晶化の革新：高純度分離技術の最前線」

—溶媒不要・高効率で高純度分離を実現する溶融結晶化技術を紹介する—
(スルザージャパン(株) クェー・ウィルナト 氏)

— 休憩 —

5. 15:30-16:30 「Taylor-Couette 晶析がもたらすダウンストリームプロセスの革新
〜リモート分散型連続製造の実現に向けて〜」

—医薬品製造プロセスでの連続化の導入事例や最新動向を紹介する—
(株)iFactory 鶴本 穰治 氏)

※ 終了後、講師を交えた名刺交換会 (16:30~17:30) を開催します。是非ご活用、ご参加ください。

晶析の連続化について知りたい

連続製造の操作指針を知りたい

連続式装置の開発事例を知りたい

■ **参加者の声**： 前回第 17 回参加者からは次のような感想を頂いています。

- ・晶析に関しては初心者のため、基礎的な内容から実践的な内容まで講演をお聞きできてよかった。
- ・アカデミックな発表も企業研究の発表も、実践的な内容が中心で、またデータが手厚く、大変参考になりました。早速業務に活かしたいと思います。
- ・基礎の部分から応用、事例までご講演いただき、理解しやすかった。特に基礎の部分でも理解しきれていない箇所をご説明いただけただけで、非常に有意義であった。
- ・なかなか知ることのできない結晶形に関するノウハウ、さらには分析機器に関する情報を学ぶことができ、今後の業務に生かしていきたいと考えています。

■ **参加費**： 会員・共催・協賛団体会員：20,000 円， 学生：5,000 円， 会員外：30,000 円 同時入会：25,000 円。

学生を除き、参加費には**新刊書籍「晶析の基礎と実践」(贈呈)**が含まれます。

ただし、申込時に限り、同シリーズ下記書籍 1 冊と変更できます。参加申込時の備考欄に変更希望の書籍をご記入下さい。

B 「改訂 分かり易い晶析操作」 C 「分かり易い結晶多形」

D 「分かり易いバッチ晶析」 E 「分かり易い貧溶媒晶析」

なお、各書籍の目次は本会 WEB ページの「出版物」でご確認いただけます。

※参加費は前納にて郵便振替または下記銀行にお振込みくださいますようお願い申し上げます。

郵便振替：00100-9-21052 口座名 分離技術会

みずほ銀行：神田支店 普通預金 1010899 口座名 分離技術会

■ **申込先**： 参加ご希望の方は分離技術会ホームページの申込フォームからお申込下さい。

分離技術会ホームページ <http://www.sspej.gr.jp/>

申し込み締切日 2026 年 2 月 20 日 (金)

※参加人数によっては開催を見送ることもあります、あらかじめご承知おき下さい。

講演会 Web ページ



申込フォーム



- **講演テキスト**： 講演会の 1 週間前を目処に、テキストのダウンロード先をご案内いたします。事前にダウンロードして頂きご持参下さい。構内の WiFi はご利用頂けませんので、ご注意下さい。
なお、冊子体のテキストの用意はありません。

分離技術会事務局

〒214-0034 川崎市多摩区三田1-12-5-135

<http://www.sspej.gr.jp/>

e-mail：jimu@sspej.gr.jp

TEL：044-874-0337

FAX：044-874-0338